



○バジルの成長

4月に赴任して家の片付け作業をしているとバジルの簡易キッドが出てきました。植物を育ててあまりうまくいった記憶はありませんが、いつか上手に育ててみたいと思い、気に入ったものがあると買ってしまうクセがあります。

せっかくなので新しい生活とともに植物を育ててみようと思い、気合いを入れて始めました。1ヶ月経ち、小さな芽が1つ出てきました。うれしくなり、水やりに力を注ぎました。それが勢い余って芽にあたり、しおれてしまったような気がしました。また、失敗してしまったか…と落ち込んでいましたが、さらに1週間後に新しい芽が出てきました。今度は慎重に水やりをしています。

まだまだ大きくなるまでには時間がかかりそうですが、どんな料理に使おうか想像しながら心待ちにしています。育てていて思ったことがありました。目には何も見えなくても、時間はゆっくり進んでいるということです。

今は目に見えないウイルスにおびえ、先が見えないと感じている人が多いと思いますが、良い方向に進んでいると信じましょう。今までとすべて同じとはいかなくても形を変えて生活が戻ってきます。

それでは、みなさんと会える日を楽しみにして、学校で待っています。

養護教諭 谷藤 茜